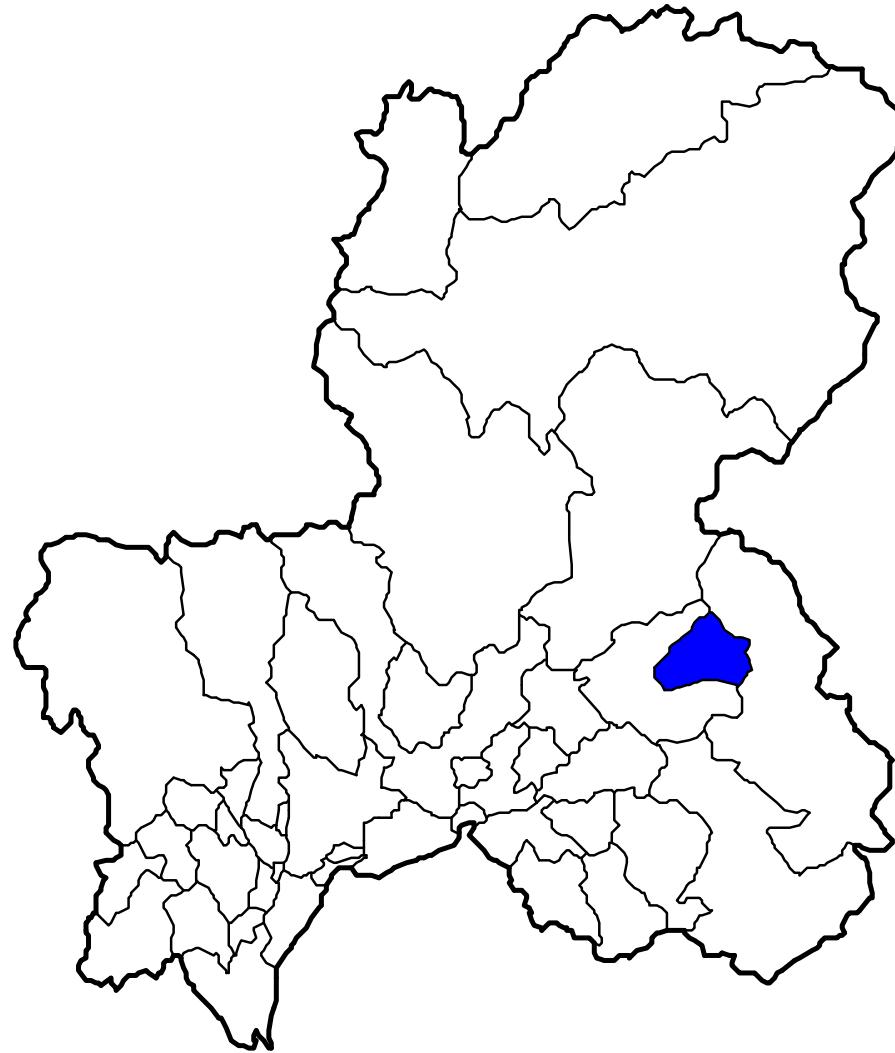


統計からみた 東白川村 の現状

総面積km ²	割合%	順位
87.09	0.82	24

※割合: 県全体に占める割合



岐阜県環境生活部統計課
平成29年7月更新

東白川村の人口は減少が続いている

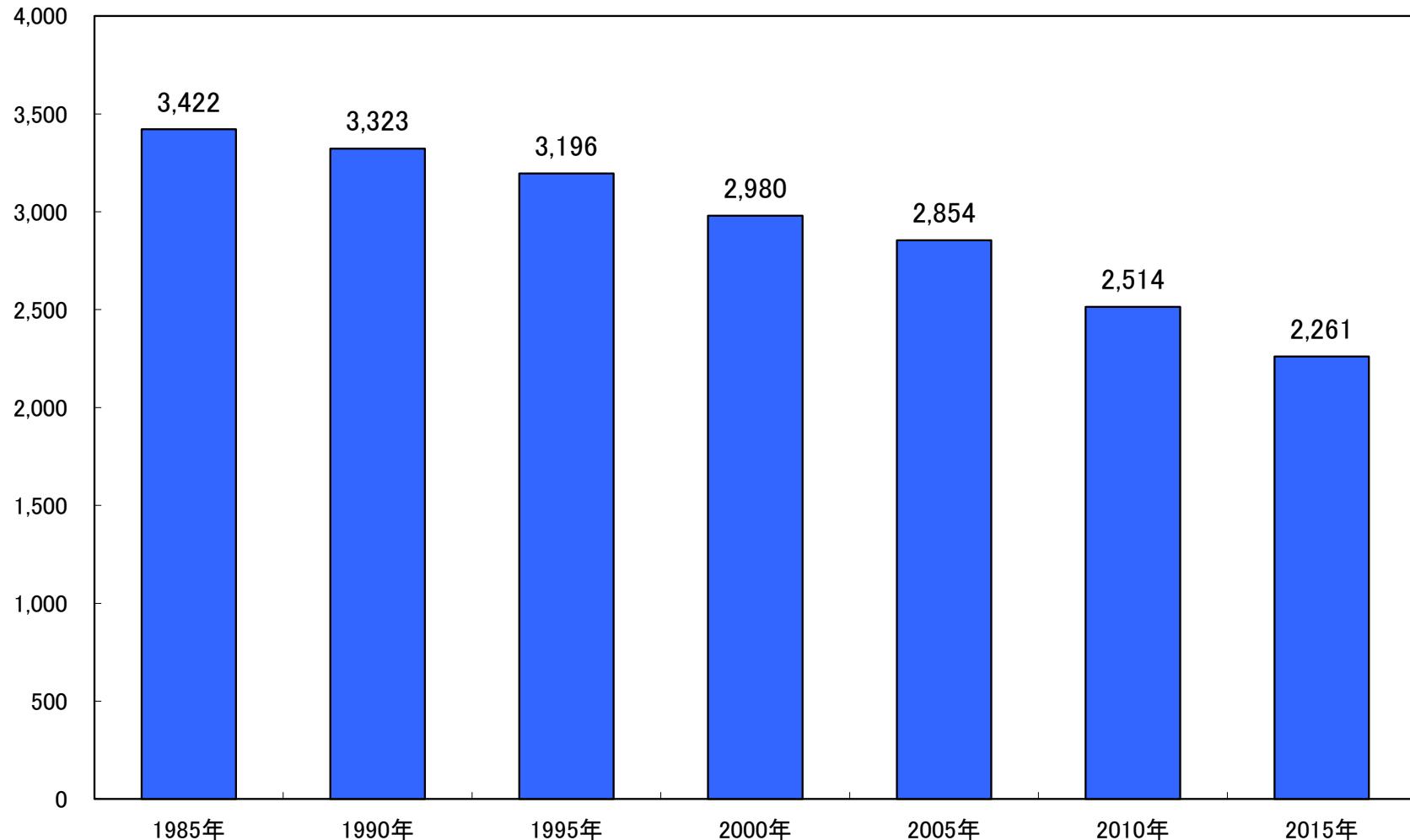
2005年：2,854人 → 2010年：2,514人 ($\triangle 340$ 人)

2010年：2,514人 → 2015年：2,261人 ($\triangle 253$ 人)

人口順位：県内41位 県人口に占める割合：0.2% (1985年) → 0.1% (2015年)

(人)

総人口の推移(東白川村)



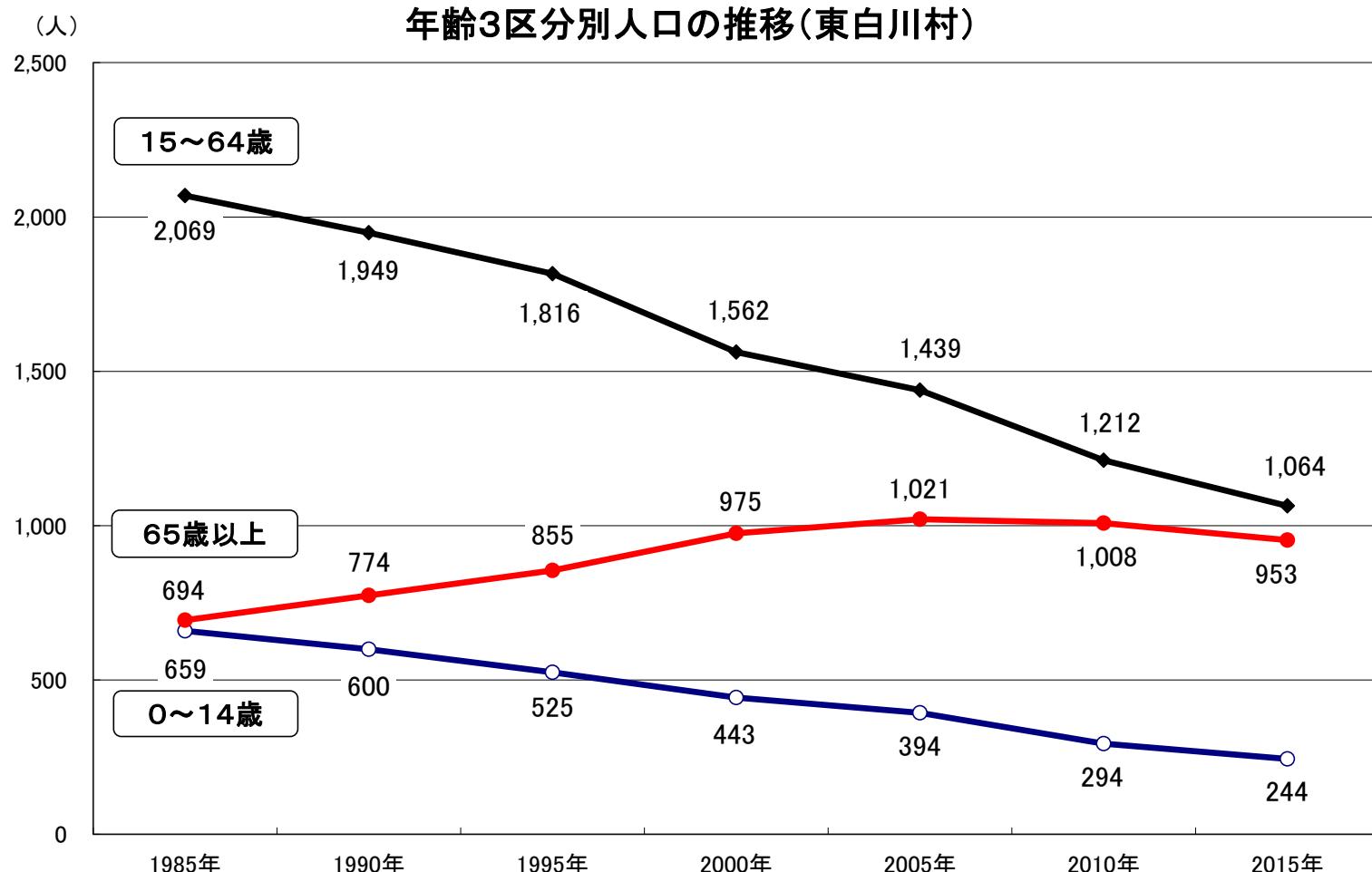
出典：総務省「国勢調査」

※各年10月1日現在

全ての世代で人口が減少している

人口の 増減数	2005→ 2010	2010→ 2015
0～14歳	△ 100	△ 50
15～64歳	△ 227	△ 148
65歳以上	△ 13	△ 55

	年齢3区分別人口の割合(2015年)		
	東白川村	岐阜県	県内順位
0～14歳	10.8%	13.2%	38位
15～64歳	47.1%	58.7%	42位
65歳以上	42.1%	28.1%	2位



出典: 総務省「国勢調査」

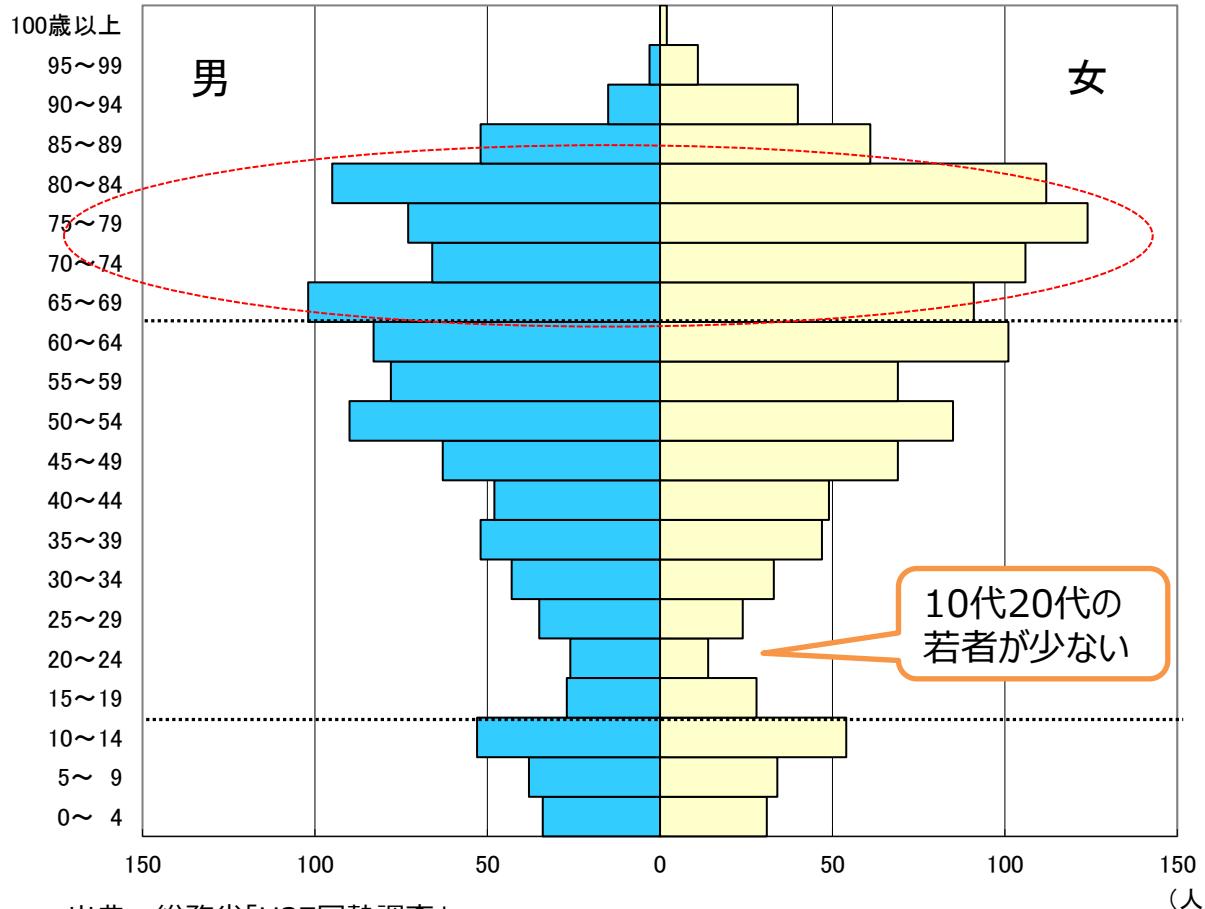
※各年10月1日現在

若い世代が少なく、中高年層に大きな厚みのある年齢構造 60代70代の人口が多い

厚みのある中高年層が65歳以上となり、高齢者はさらに増加するとみられる。

人口に占める65歳以上人口の割合 1985年：20.3%（1位） → 2015年：42.1%（2位）

2015年人口ピラミッド(東白川村)



	人口(人)	構成比(%)
総人口	2,261	100.0
0～14歳	244	10.8
15～64歳	1,064	47.1
65歳以上	953	42.1

<岐阜県全体の人口構成>

- ・0～14歳 : 13.2%
- ・15～64歳 : 58.7%
- ・65歳以上 : 28.1%

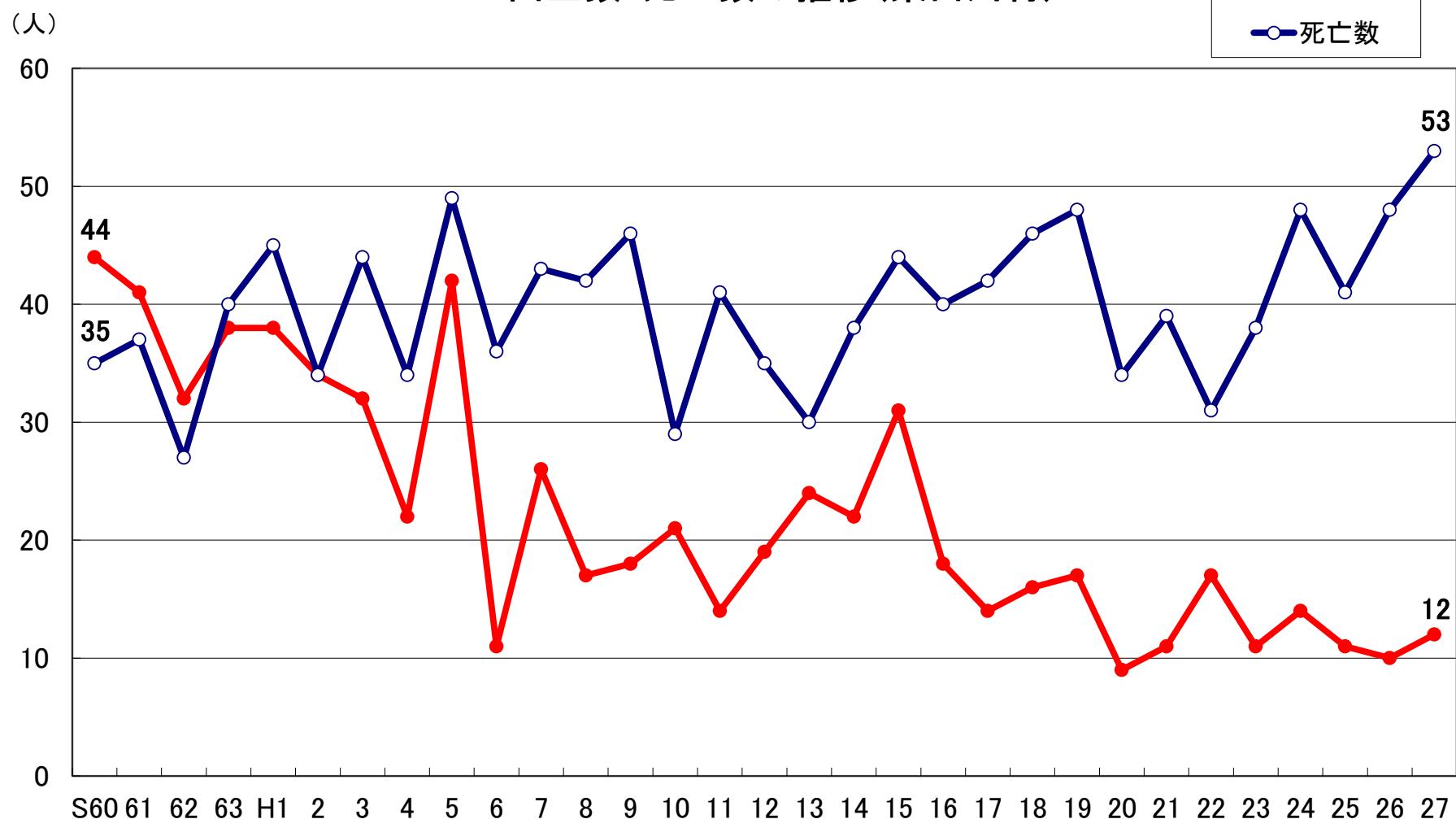
<構成比の県内順位>

- ・0～14歳人口 : 38位
 - ・15～64歳人口 : 42位
 - ・65歳以上人口 : 2位
- ※数値の大きい順

死亡数が出生数を上回る自然減少が続いている。

H27の自然動態：出生数12人、死亡数53人 41人の自然減少

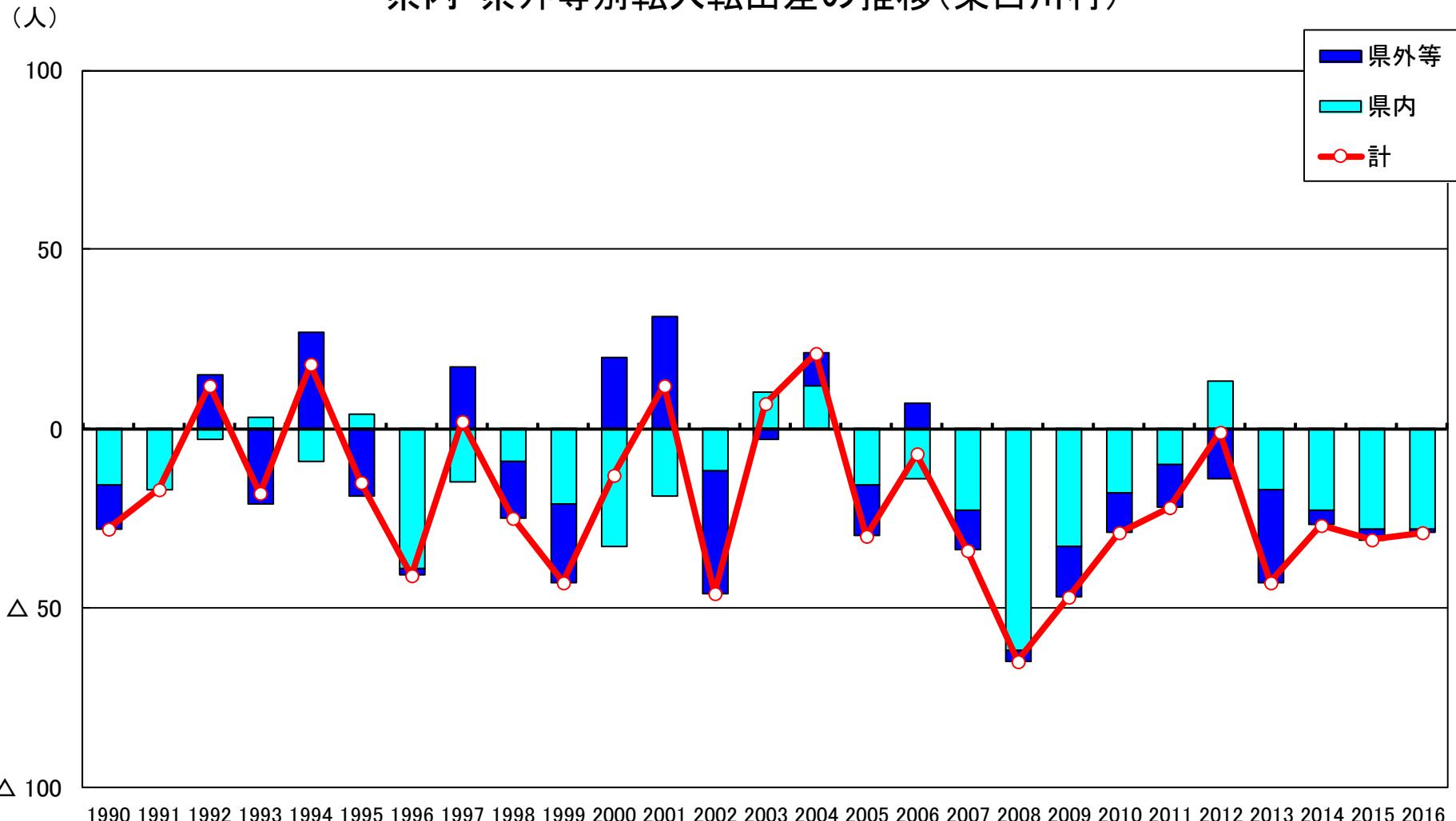
出生数・死亡数の推移(東白川村)



近年は県内県外ともに転出超過。

H28の社会動態：転入 46人 転出 75人 29人の転出超過

県内・県外等別転入転出差の推移(東白川村)



出典:岐阜県人口動態統計調査 ※計、県外等には職権記載等を含む。

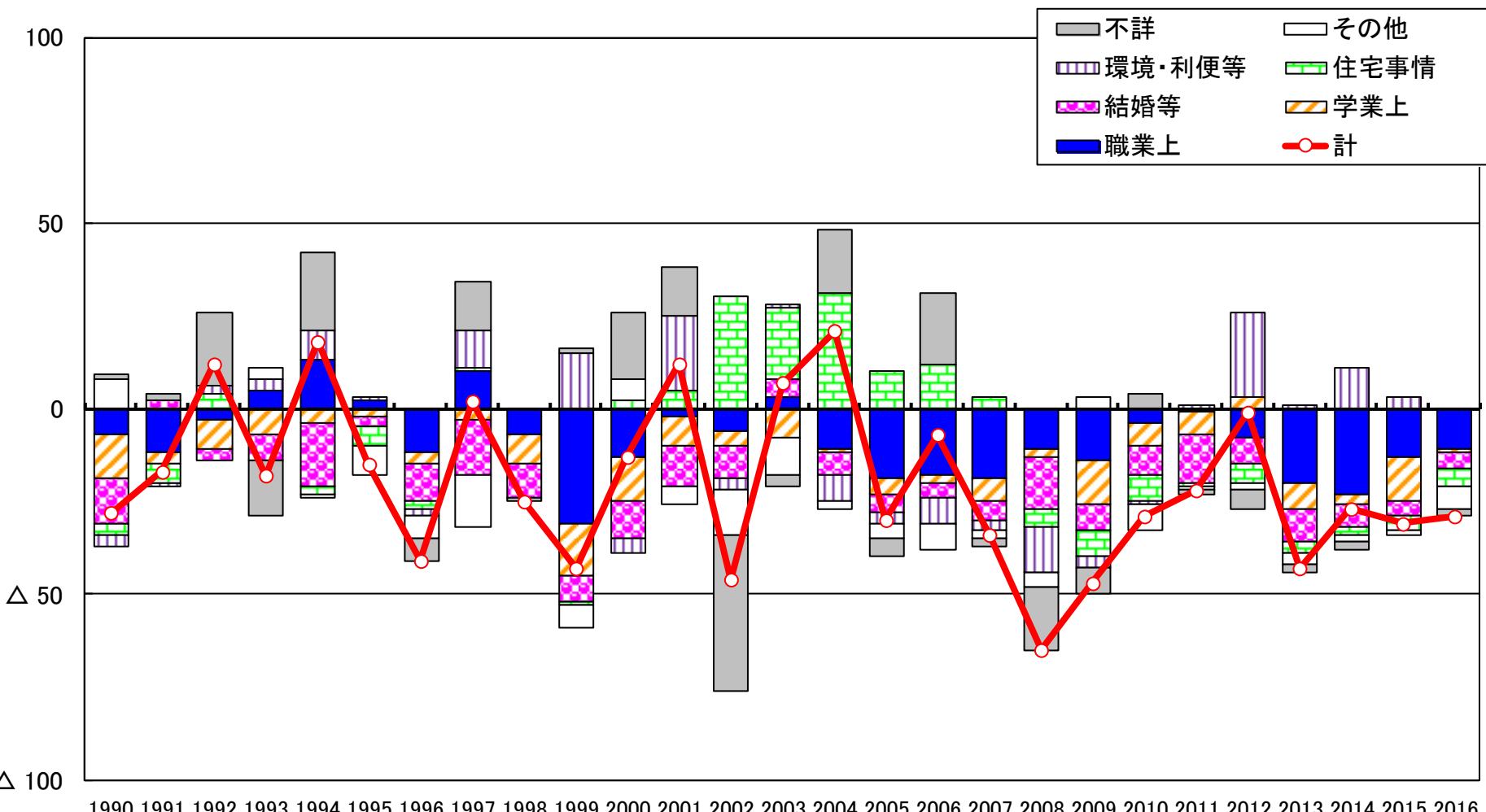
※転入転出数は前年10月1日～同年9月30日の合計

➤6 (年)

職業上、結婚等、学業上を理由として転出超過が続いている。

(人)

移動理由別転入転出差の推移(東白川村)

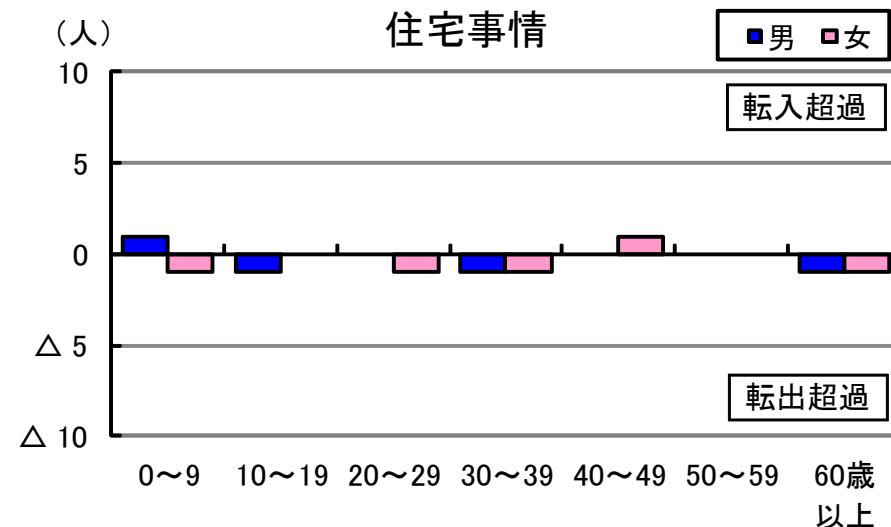
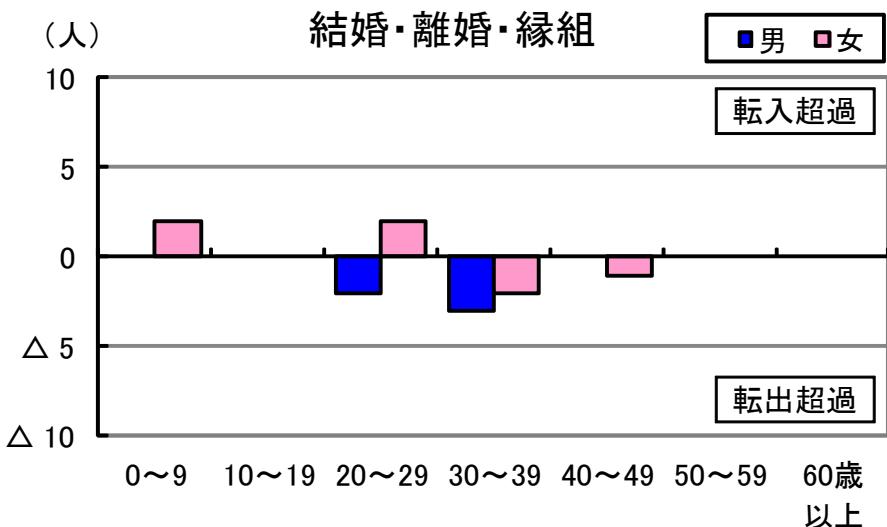
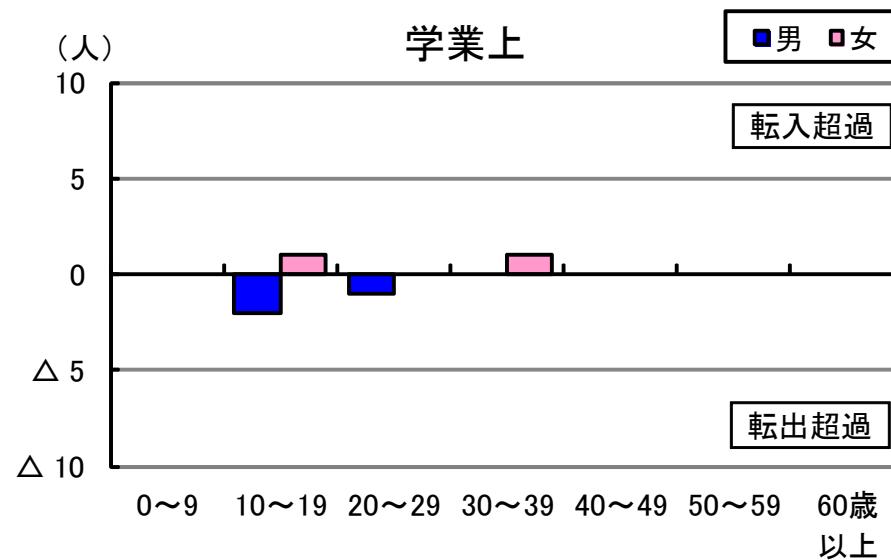
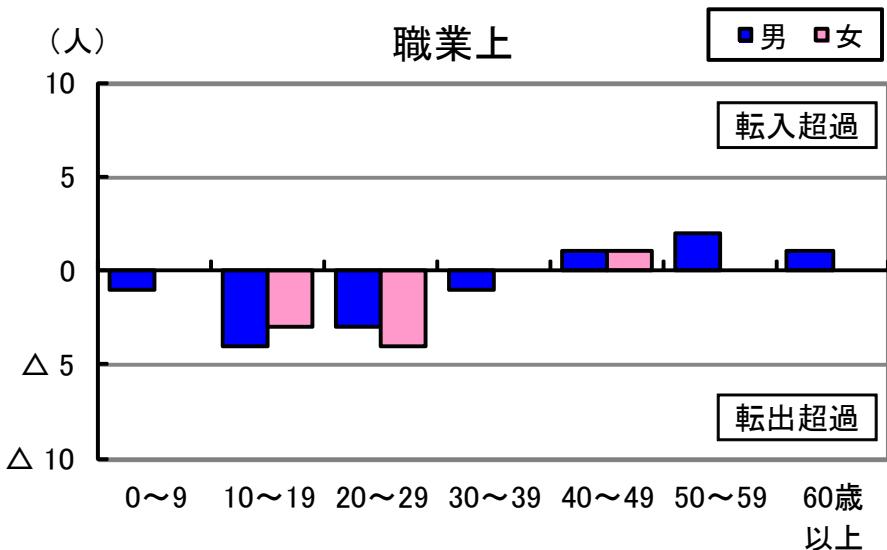


出典:岐阜県人口動態統計調査(不詳=外国人+職権、環境・利便等=生活環境の利便+自然環境+交通の利便)

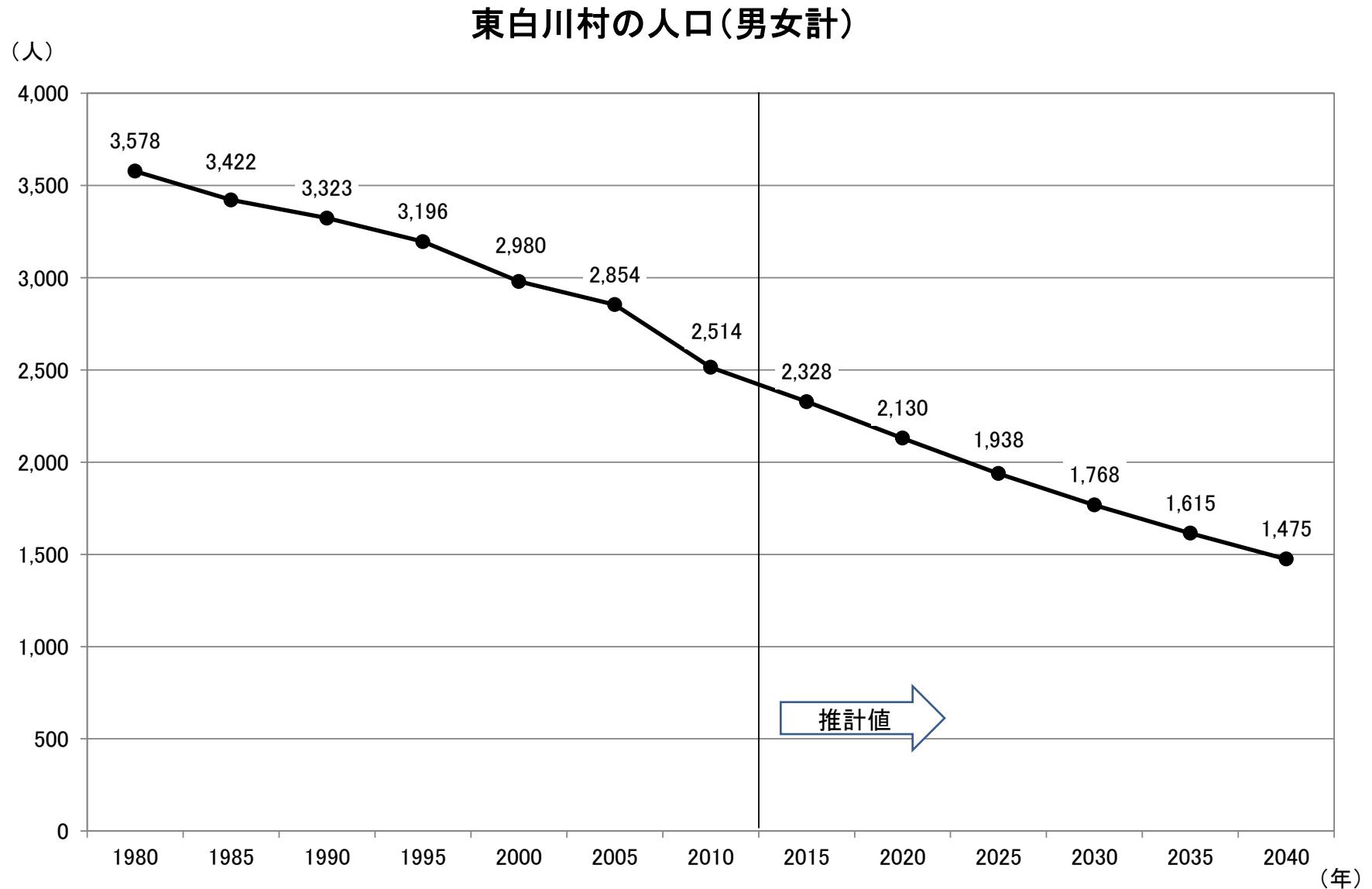
(年)

職業上を理由として10代～20代を中心に転出超過が多い傾向

主な移動理由でみた世代別日本人の社会動態(東白川村 H28)

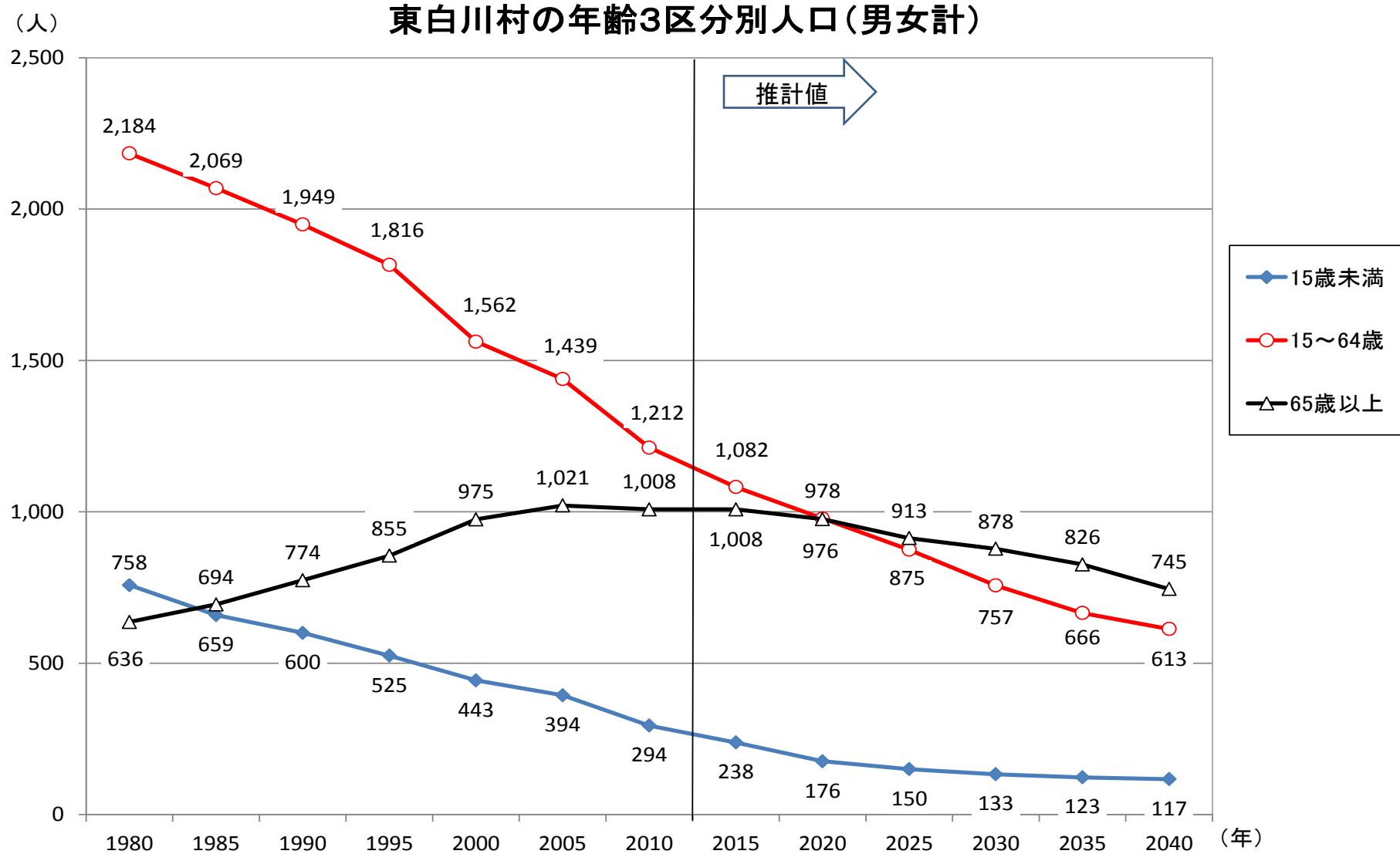


参考：将来の人口の見通し（総人口の推移）
(国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口」平成25年3月)



出典：国勢調査、2015年以降は国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口」(平成25年3月推計)

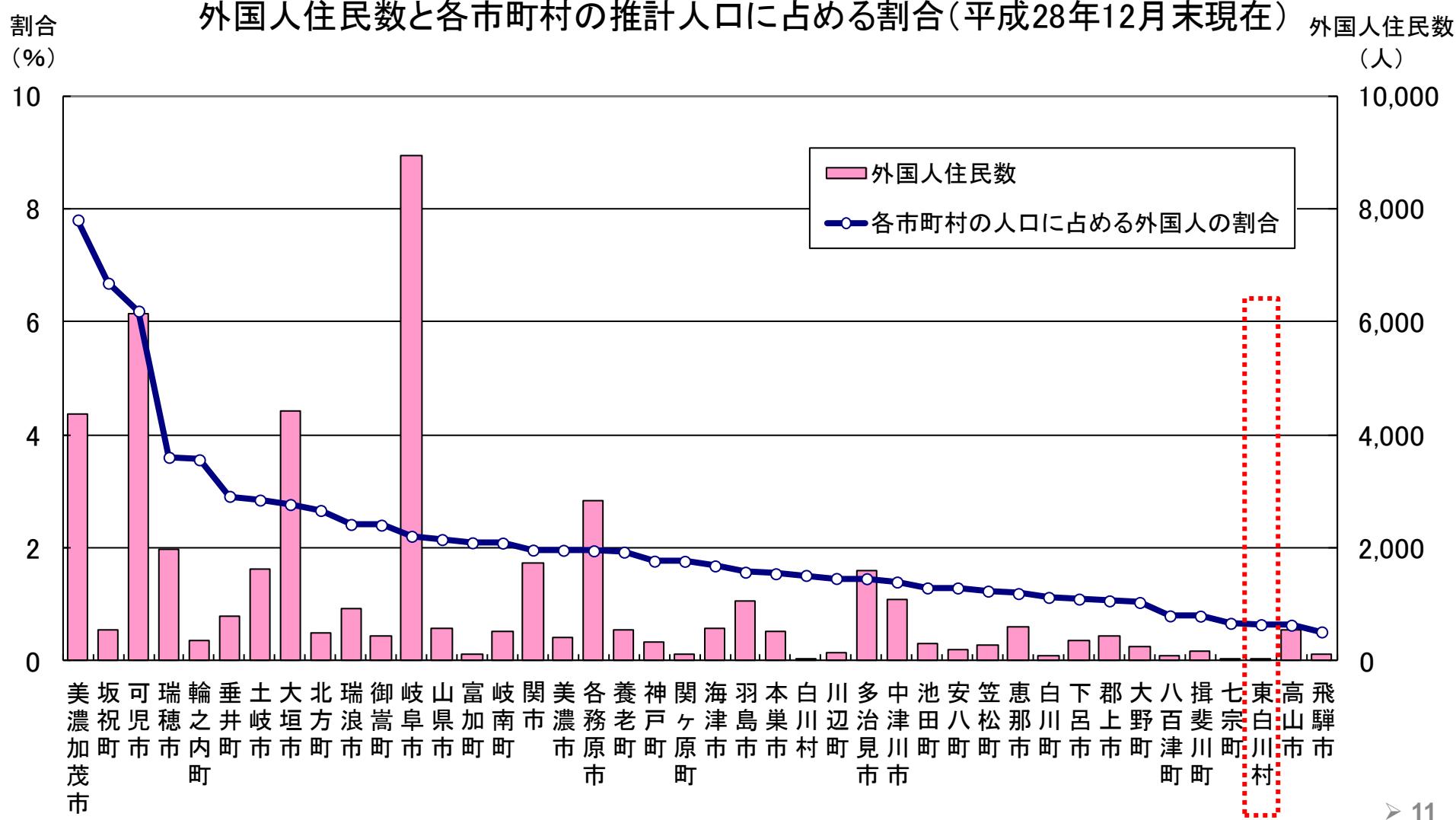
参考：将来の人口の見通し（年齢3区分別人口の推移）
（国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口」平成25年3月）



出典：国勢調査、2015年以降は国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口」（平成25年3月推計）
注）2010年の年齢3区分別人口は、年齢不詳を按分した人口。

人口に占める外国人の割合は0.6%（県内40位）

岐阜県の外国人住民数46,682人のうち、東白川村の外国人住民数（14人）は0.03%を占める



出典：岐阜県清流の国づくり政策課調べ「県内市町村別外国人住民数(H28.12月末現在)」、割合は岐阜県「人口動態統計調査」による推計人口(H29.1.1現在)により算出。

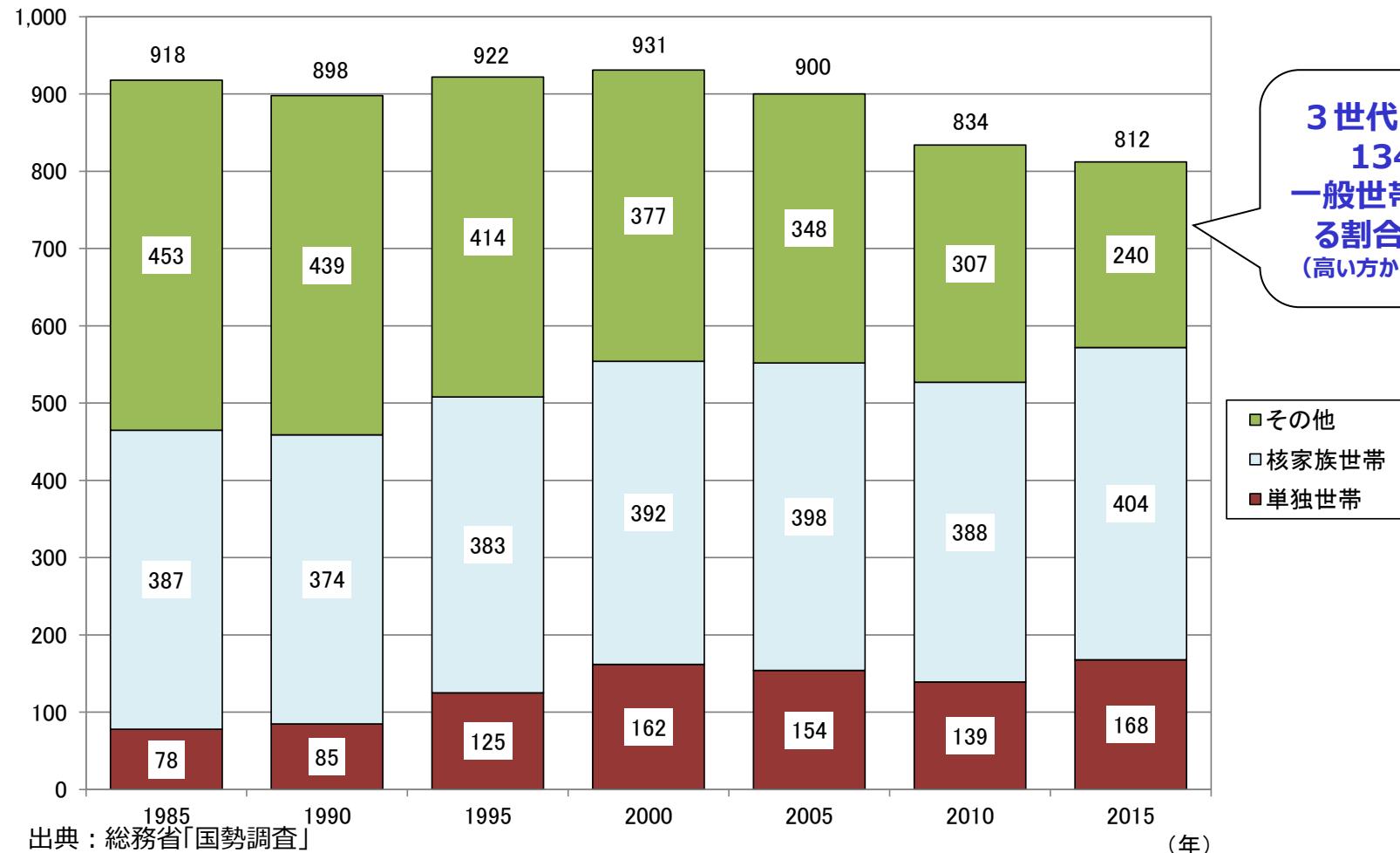
一般世帯数は減少を続けており、1世帯当たり人員数も減少 単独世帯は増加傾向。

単独世帯は1985年以降の30年間で2.2倍に。

1世帯当たり人員数：3.16人（2005年）→2.76人（2015年 県内21位）

（世帯）

家族類型別一般世帯数の推移（東白川村）



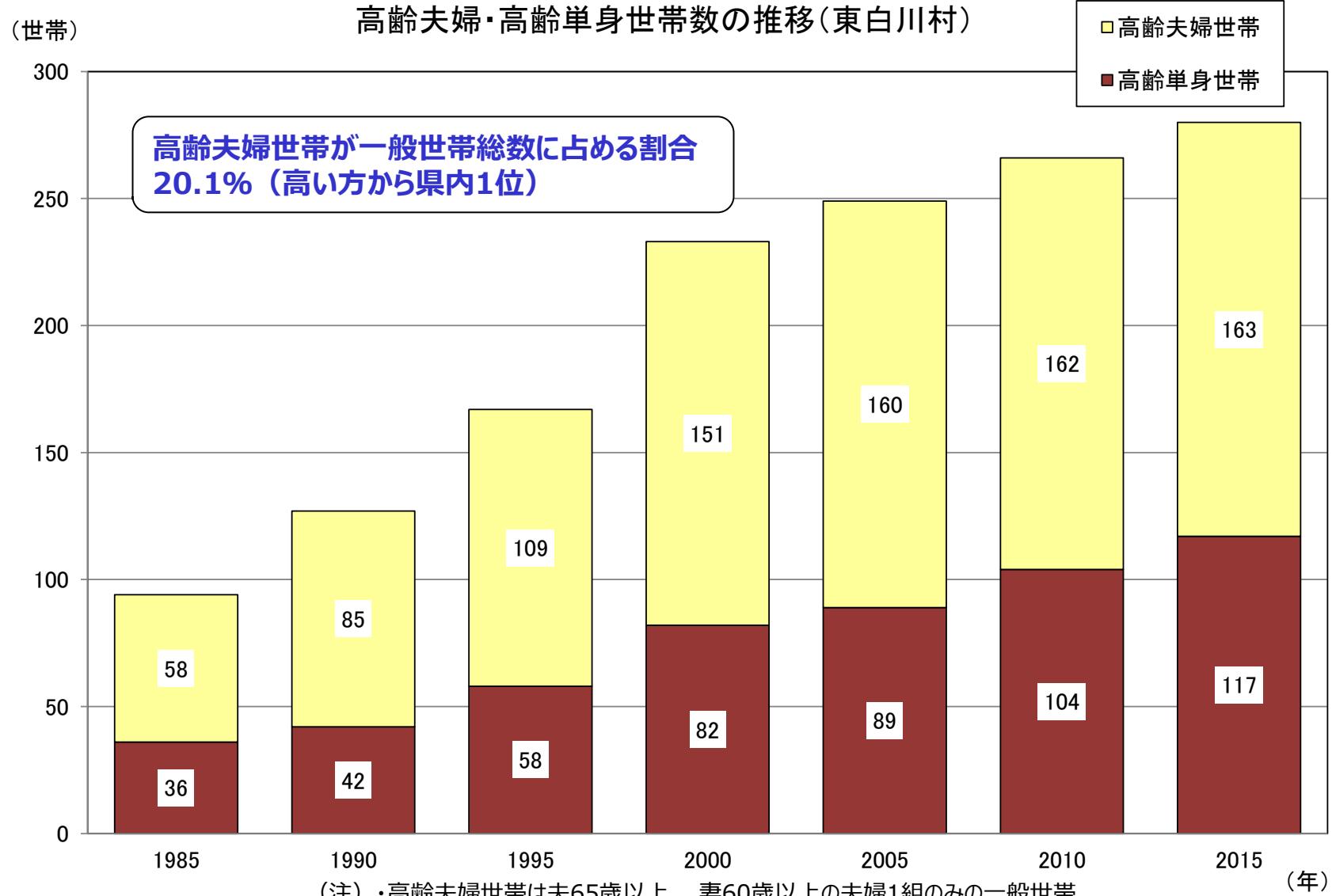
出典：総務省「国勢調査」

注：一般世帯は、病院、社会福祉施設などで生活する人を除いたもの。

3世代同居世帯
134世帯
一般世帯数に占める割合16.5%
(高い方から県内15位)

高齢夫婦世帯や高齢単身世帯が増加

1985年以降の30年間で高齢夫婦世帯は2.8倍、高齢単身世帯は3.3倍に増加。



出典：総務省「国勢調査」

(注) ・高齢夫婦世帯は夫65歳以上、妻60歳以上の夫婦1組のみの一般世帯

・高齢単身世帯は65歳以上の人一人のみの一般世帯

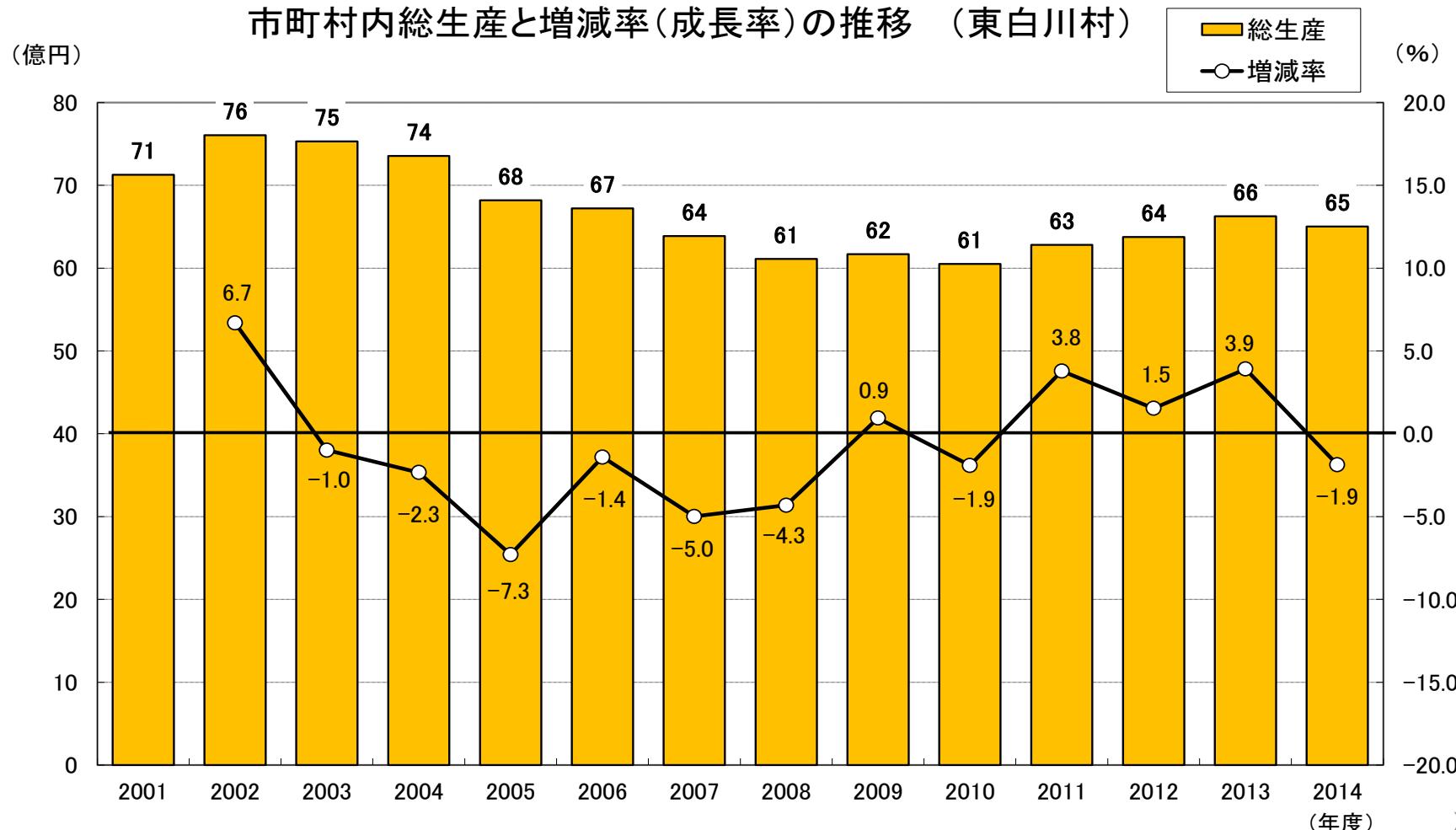
東白川村の総生産は65億円

1人当たり市町村民所得は2,424千円

総生産は県（名目72,088億円）の0.1%、県内42位

1人当たり市町村民所得は県（2,717千円）の89.2%、県内40位

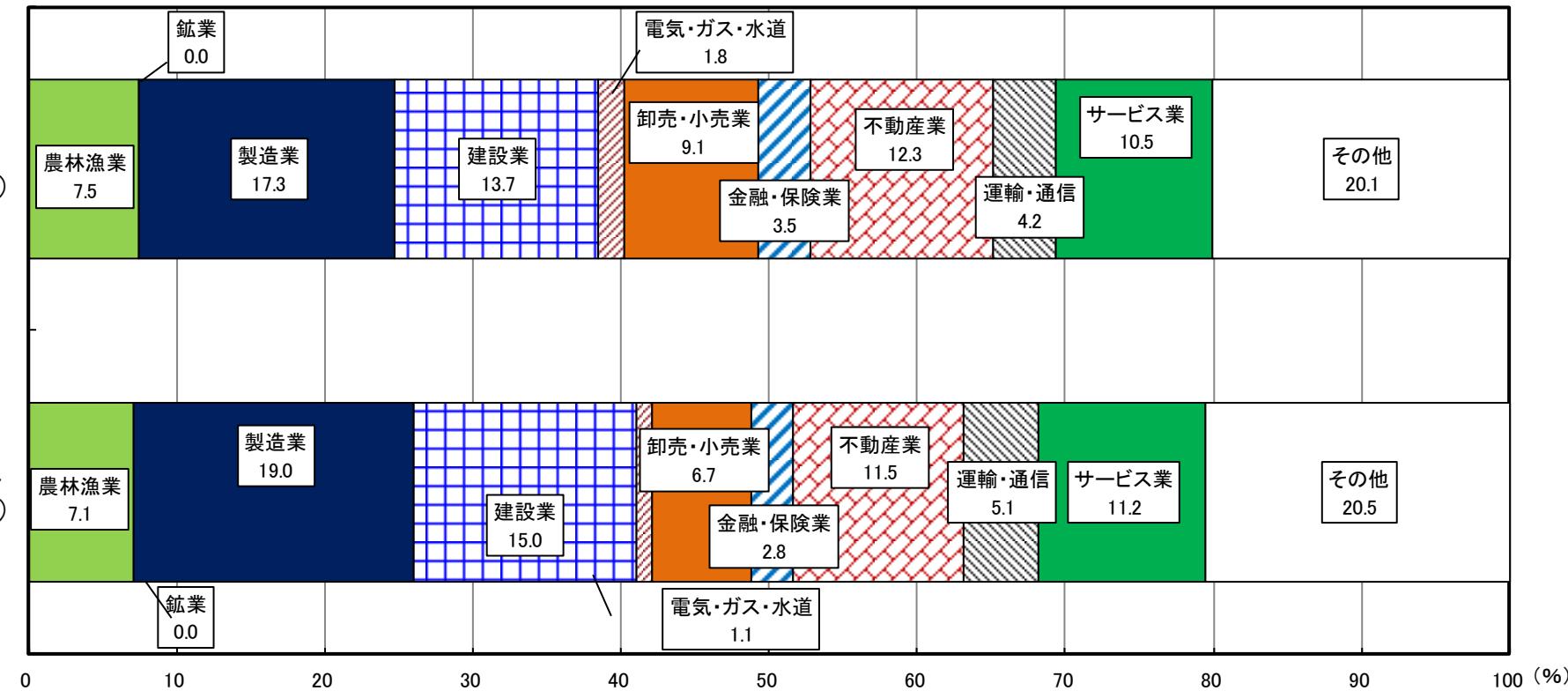
※1人当たり所得には企業所得等を含み、市町村全体の経済水準を示すもの



第2次産業が34%、第3次産業が58%を占める産業構造

製造業、サービス業、不動産業、建設業の割合が高い

市町村内総生産の経済活動別構成比 (東白川村)



出典:岐阜県統計課「平成26年度 岐阜県の市町村民経済計算」

注:(1)「不動産業」には、持ち家の帰属家賃を含んでいる。

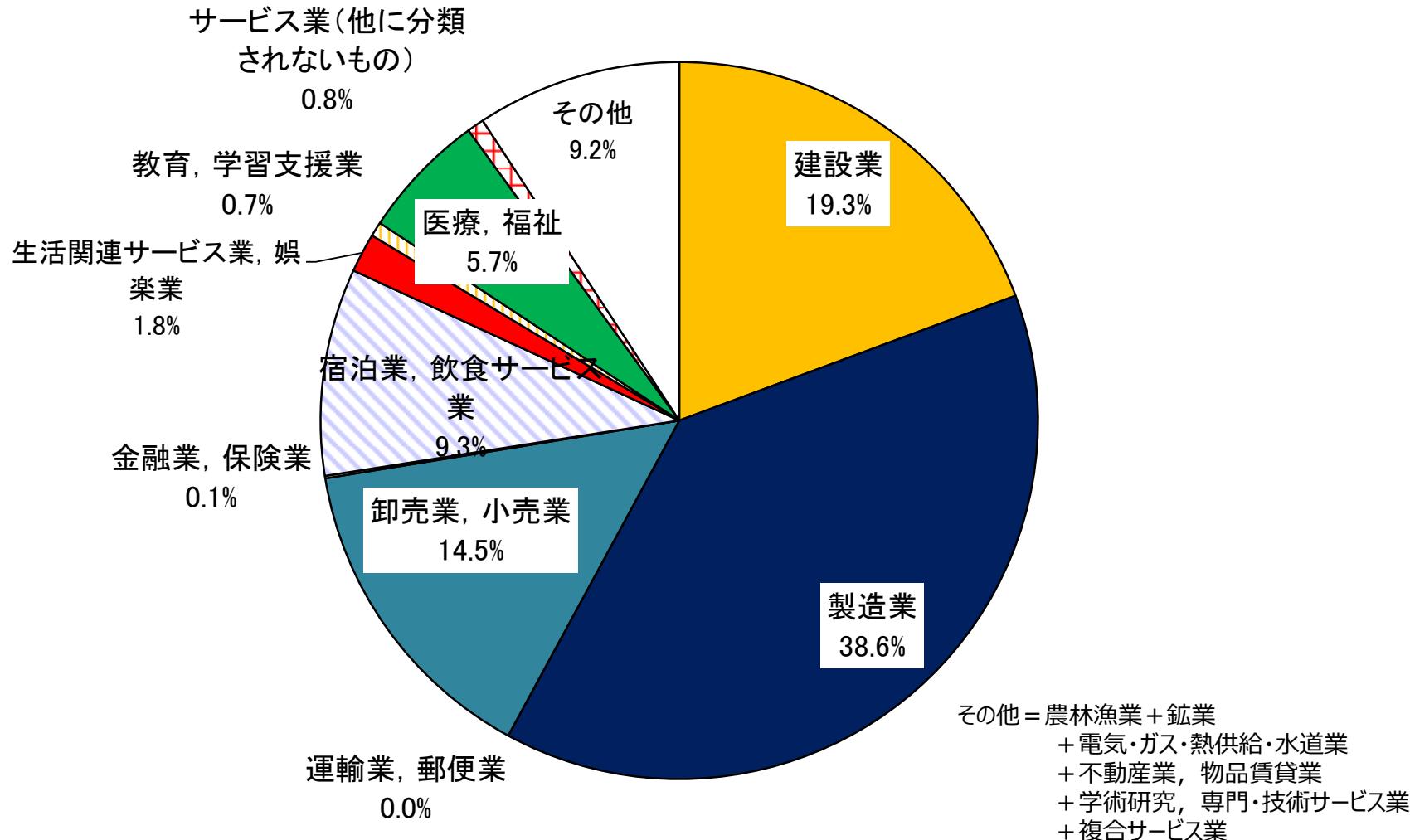
(2)「運輸・通信」は、H13は「運輸・通信業」、H26は「運輸業」と「情報通信業」の合計。

(3)「その他」は、政府サービス生産者と、対家計民間非営利サービス生産者の合計。なお、輸入品に課される税・関税等も含めている。

産業別の従業者数は、製造業が38.6%と最も多くを占める。
次いで建設業が19.3%と多い。

H26(2014)

産業別従業員数の構成比(東白川村)



出典：総務省「平成26年-経済センサス基礎調査」

注) 事業内容等が不詳の事業所を除く。公務を除く。

産業別従業者でみると、全国と比べ、 製造業や建設業の特化係数が高いことが特徴

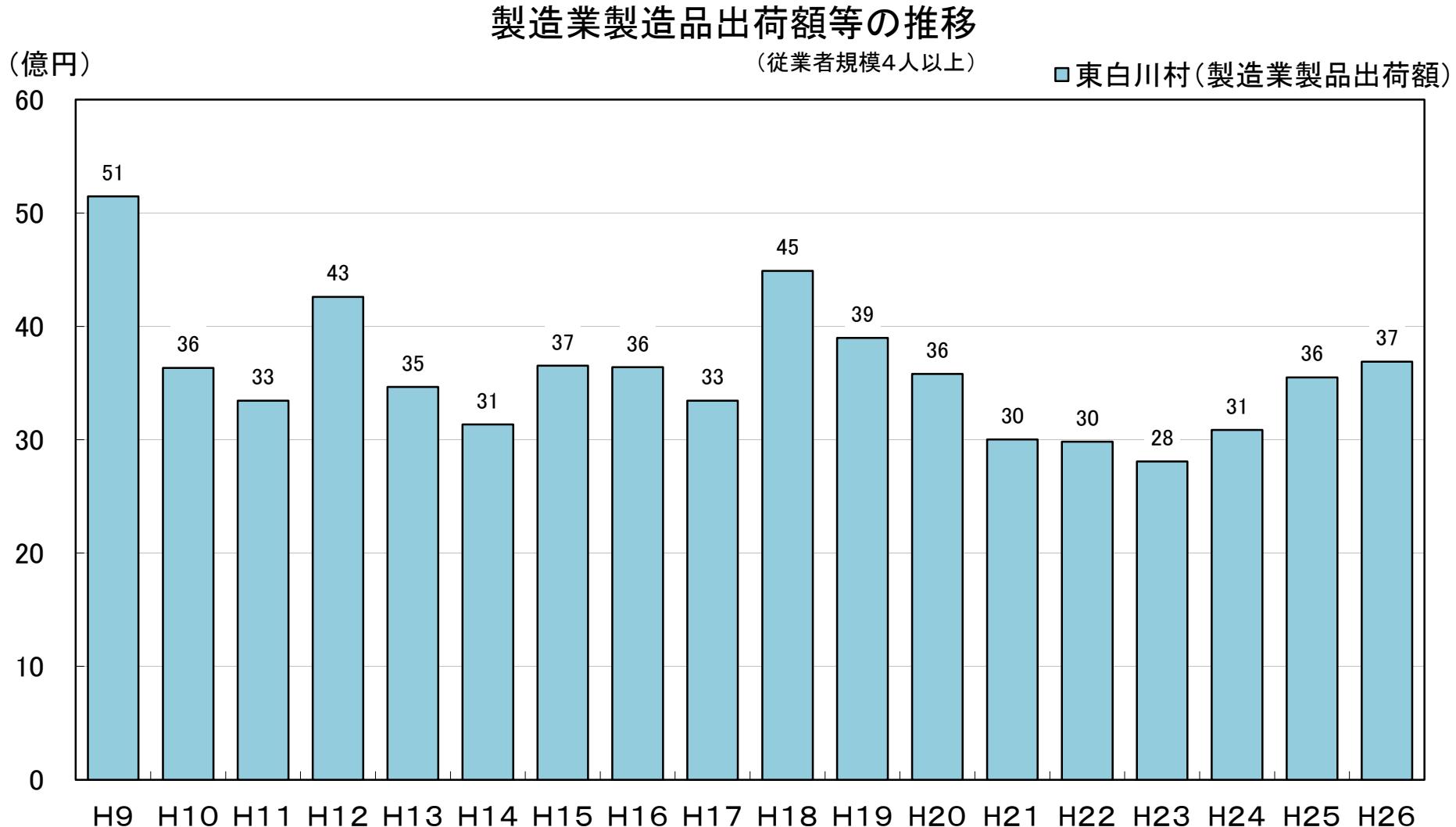
産業別事業所数、従業者数(H26)－経済センサス基礎調査

	事業所数	従業者数		産業別従業者数の構成比による特化係数	
		(人)	構成比	全国=1.00	県=1.00
総数	166	910	100.0	1.00	1.00
農林漁業	2	49	5.4	8.72	6.76
鉱業	0	0	0.0	0.00	0.00
建設業	48	176	19.3	2.93	2.77
製造業	43	351	38.6	2.41	1.54
電気・ガス・熱供給・水道業	0	0	0.0	0.00	0.00
情報通信業	1	12	1.3	0.46	1.82
運輸業、郵便業	0	0	0.0	0.00	0.00
卸売業、小売業	27	132	14.5	0.69	0.73
金融業、保険業	1	1	0.1	0.04	0.04
不動産業、物品賃貸業	1	1	0.1	0.04	0.06
学術研究、専門・技術サービス業	1	1	0.1	0.04	0.05
宿泊業、飲食サービス業	16	85	9.3	0.98	0.97
生活関連サービス業、娯楽業	10	16	1.8	0.40	0.37
教育、学習支援業	3	6	0.7	0.21	0.29
医療、福祉	6	52	5.7	0.46	0.50
複合サービス事業	3	21	2.3	2.55	1.99
サービス業(他に分類されないもの)	4	7	0.8	0.09	0.12

出典：総務省「平成26年-経済センサス基礎調査」

注）事業内容等が不詳の事業所を除く。公務を除く。

製造業の出荷額はH18年以降減少が続いていたが、
近年は増加傾向。

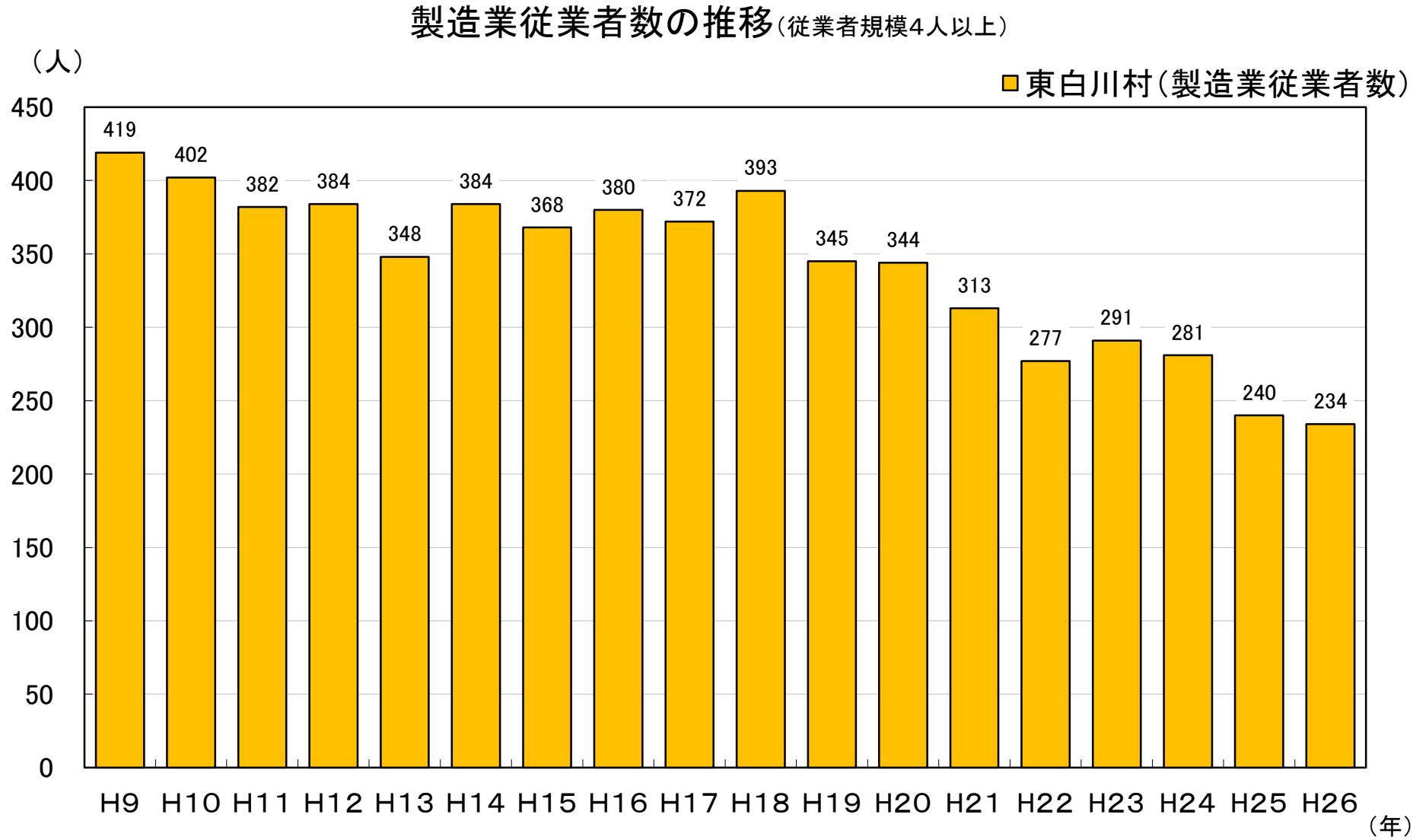


出典: 経済産業省「工業統計」、H23のみ総務省「経済センサス活動調査」。

(年)

>18

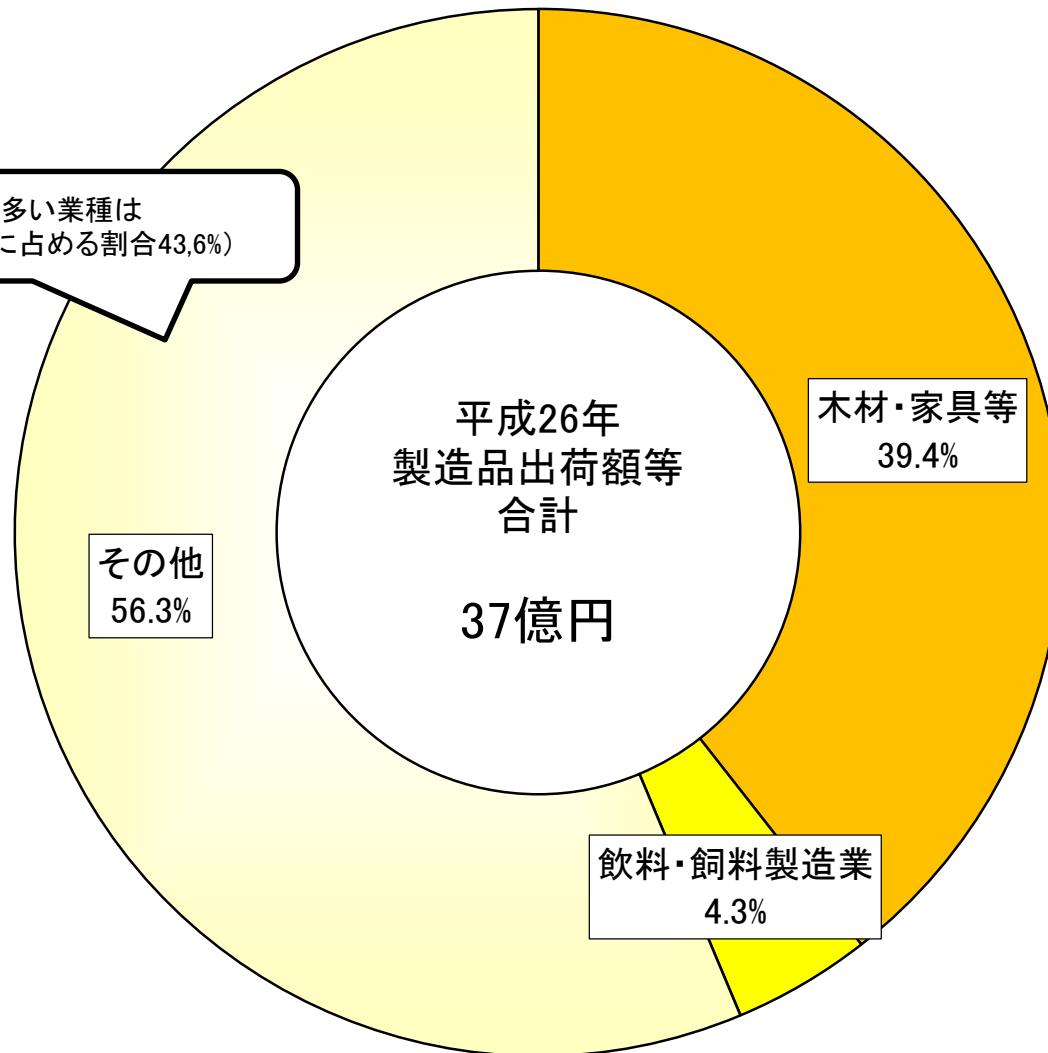
製造業の従業者数は減少傾向が続いている



出典:経済産業省「工業統計」、H23のみ総務省「経済センサス活動調査」。

木材・家具等が39.4%を占める

製造品出荷額等の業種構成< 東白川村 >



出典:県統計課「平成26年工業統計」(4人以上)

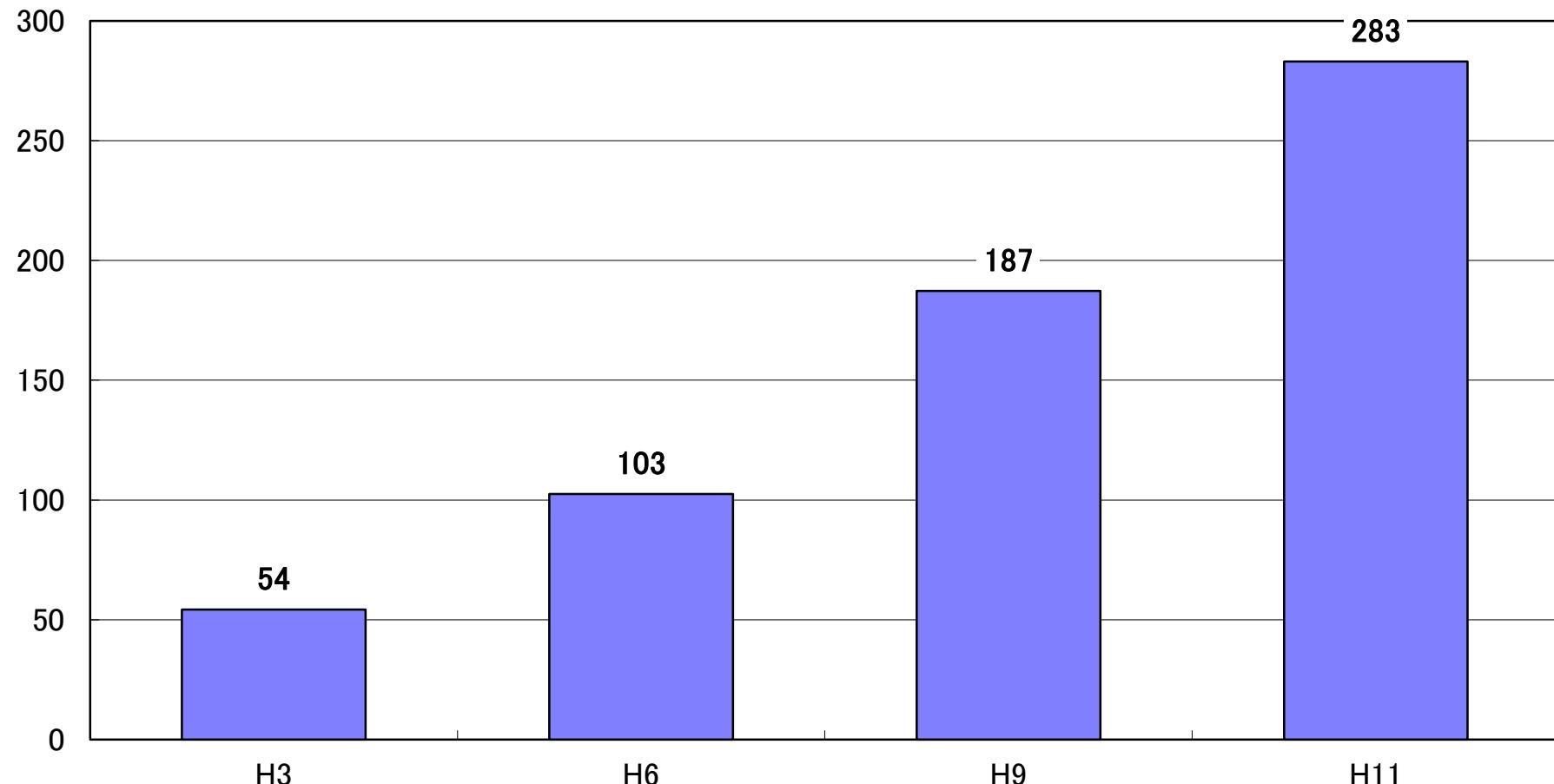
注:一般機械=はん用機械器具+生産用機械器具+業務用機械器具

事業所数が少ないため製造品出荷額が秘匿となっている業種は「その他」に含む。

商業（卸売業） の商品販売額

東白川村における卸売業の商品販売額の推移

(百万円)



(注)H3～H11は代理商、仲立業を除く。

出典：経済産業省「商業統計」

注：平成 16、19、24、26 年は秘匿扱いのため非表示

商業（小売業） の商品販売額

東白川村における小売業の商品販売額の推移

(億円)

